

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄復帰準備委員会（代表会議議事録）(3)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-12 キーワード (Ja): 沖縄復帰準備委員会, 記者会見 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43739

第七回(昭四五・九)

THE PREPARATORY COMMISSION
Naha, Okinawa

22 January 1971

OFFICIAL MINUTES

SUBJECT: Seventh Meeting of the Preparatory Commission, 1500 hours,
9 November 1970

Participants:

Members: HICOM/LTG James B. Lampert, U S Representative
Ambassador Jiro Takase, GOJ Representative
Chief Executive Choby Yara, Adviser

Mr. Schodt, U S Alternate
Mr. Yoshioka, GOJ Alternate
Mr. Senaga, GRI Alternate

Mr. Fearey, Civil Administrator
Mr. Knowles, Political Adviser to HICOM
COL Meads, Director, Reversion Coordination Group
COL Gregg, HICOM Information Coordinator
Mr. Billingsley, PrepCom Staff Member, U S
Mr. Moy, Reversion Coordination Group

Mr. Kato, Director of OBONTA
Mr. Kaya, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Mabuchi, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Nakayama, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Numakoshi, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Fukuzawa, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Hase, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Miki, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Yamaguchi, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Nitta, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Okano, PrepCom Staff Member, GOJ

Mr. Zakimi, PrepCom Staff Member, GRI
Mr. Oroku, PrepCom Staff Member, GRI
Mr. Kugai, PrepCom Staff Member, GRI
Mr. Uechi, PrepCom Staff Member, GRI
Mr. Tomita, PrepCom Staff Member, GRI

Mr. Sankey, Language Aide
Mr. Oshiro, Language Aide
Miss Sata, Recorder

1. After the meeting was opened by the U S Representative, the GOJ Representative introduced Mr. Kato, Adviser, and Director of the Okinawa Bureau of

PREPCOM

22 January 1971

SUBJECT: Seventh Meeting of the Preparatory Commission, 1500 hours, 9 November
1971

Okinawa and Northern Territories Agency. The U S Representative and the Adviser officially welcomed him.

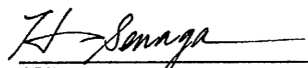
2. The U S Representative suggested the approval and signing of the implementation schedule entitled "Agreement to Facilitate a Smooth Transfer of Civil Administrative Rights of the United States to Japan upon Reversion." The Commission members signed two copies of it.
3. The U S Representative referred to the second paragraph of the "Progress Report to the Preparatory Commission from the Alternates" (attached). The Commission agreed to direct the Alternates to continue to work on the parts remaining from the U S 14 July proposal and on other reversion matters.
4. The U S Representative noted that the Alternates recommended that the Principals should hold a press conference following this meeting at the first floor conference room in the PrepCom building. The Commission agreed to the Alternates' recommendation.
5. The U S Representative raised for approval the forwarding of the signed implementation schedule through the proper channels to the Consultative Committee for final approval. The Commission agreed to send this document as an enclosure to the progress report from the Alternates under the title of "Report to the Consultative Committee from the Preparatory Commission."
6. The U S Representative raised for approval the proposed press statement (attached) to be distributed following the meeting. The Commission so agreed.
7. Regarding the time and date of the next Preparatory Commission's meeting, the Commission directed the Alternates to agree on a date in consultation with their respective Principals.
8. The U S Representative asked if there was anything covered by the Commission in the formal meeting that should not be discussed with the press. The Commission agreed no restriction was required.
9. Lastly, the U S Representative asked whether there were any other matters to take up at this meeting. No matters were raised.
10. The meeting was adjourned at 1520 hours.

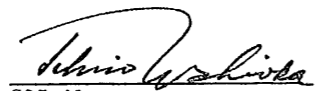
2 Incl
as


PREPCOM
SUBJECT: Seventh Meeting of the Preparatory Commission, 1500 hours, 9 November
1971

22 January 1971

APPROVED:


GRI Alternate


GOJ Alternate


U S Alternate

DISTRIBUTION:
USG
GOJ
GRI
File

準備委員会
沖繩那覇

1970年11月9日

首 題: 準備委員会に対する代理会議の報告

- 1 代理会議は、委員会に対し、本報告書に添付された「返還時におけるアメリカ合衆国の民政の諸権限の日本国への移行を容易にするための合意」と題する実施計画を承認し、同計画の最終ページに示された箇所に署名するよう要請する。この移行計画案についての作業は、1970年7月14日に代理会議が、米国政府提出の「返還時における民政の諸権限の移行を円滑にするための提案」を議題に掲げたのち代理会議のレベルで開始された。8月5日の会合において、委員会は代理会議および各小委員会が前記提案についての作業を継続することを承認し、代理会議に対し実施計画の作成にむかって努めるよう指示した。10月16日の会合においては、委員会は、米国政府が停止し日本国政府が行なうべき米国政府提案の助言と援助ならびに監督の17項目の諸機能を列挙した代理会議の報告を承認した。その際、委員会は代理会議に対し、前記の作業の継続を指示した。その作業は本報告に添付された実施計画に結実している。
- 2 代理会議は、委員会に対し、7月14日の米国政府提案の残余の部分および今後正式な検討課題として公式に受諾されうるその他の返還事項に関

首 題： 準備委員会に対する代理会議の報告

して今後いかなる作業を行なうべきかにつき代理会議が検討することを指示するよう要請する。

3 代理会議は、代表および顧問による記者会見を本会合の直後に開催するよう勧告する。

4 代理会議は、署名された実施計画を本報告に同封して「準備委員会から協議委員会への報告」との標題のもとに適当な経路を通じ、日米協議委員会に送付し、同委員会の最終的な承認を得るよう勧告する。

9 November 1970

REPORT TO THE PREPARATORY COMMISSION FROM THE ALTERNATES

1. The Alternates invite the Principals to approve the attached implementation schedule entitled "Agreement to Facilitate a Smooth Transfer of Civil Administrative Rights of the United States to Japan upon Reversion" and to sign it at the places indicated on the last page. Work on this transfer proposal began at the Alternate level on 14 July 1970 when the Alternates officially accepted for tabling the U S "Proposal to Facilitate the Transfer at Reversion of Civil Administrative Rights." At its 5 August meeting, the Commission approved continued work on this plan by the Alternates and subcommittees and directed the Alternates to move forward to the preparation of implementation schedules. At their 16 October meeting the Principals approved a progress report which enumerated 17 advice and assistance and supervisory functions that will be relinquished by the USG to the GOJ under the U S proposal. At that time, the Principals directed the Alternates to continue the work which has now culminated in the attached implementation schedule.
2. The Alternates invite the Principals to direct them to consider what their next work should be on the remaining parts of the U S proposal of 14 July as well as on any other reversion matters that may be officially accepted by them for formal consideration.
3. The Alternates recommend the holding of a press conference by the Principals immediately following this meeting.
4. The Alternates recommend that the signed implementation schedule be forwarded through proper channels to the Consultative Committee for final approval as an enclosure to this progress report under the title of "Report to the Consultative Committee from the Preparatory Commission."

返還時におけるアメリカ合衆国の民政の諸権限の日本国への移行を容易にするための合意

1970年11月9日

民政の諸権限の移行に関する米国提案について、代理会議および関係小委員会における慎重な検討の結果、準備委員会は次のとおり合意した。

1 沖縄におけるアメリカ合衆国の施政権は、返還の時迄そのまま保持されるが、返還時における施政権の移転を円滑にするため、アメリカ合衆国政府は、(以下米国政府という。)米国民政府の機能の一定のものを復帰以前に琉球政府に委任すること、および琉球政府がこれらの追加された諸機能を遂行するにあたり、同政府を援助するため、同政府の業務に対する日本国政府の職員の参加を増加することに同意する。さらに、米国政府は、一定の諸機能を停止し、日本国政府は、相互に合意された方法でそれらの機能を新たに遂行する。また、米国政府および日本国政府は、日本国政府が米国政府に保留される一定の諸機能の遂行に米国政府とともに参加することに同意する。これらの諸機能の遂行に日本国政府職員が参加するにあつての条件、琉球政府に対し諸機能を委任するにあつての条件および米国政府が遂行を停止する一定の諸機能を日本国政府が実施するにあつての諸条件は、準備委員会において今後項目ごとに交渉する。

日本国政府は、前記諸機能の実施に際し、従前の沖縄の諸政策または慣行に重要な変更を必要とする助言と援助を行なう場合は、あらかじめ米国政府と協議しその合意を得る。

米国政府に特に保留される民政の諸分野に関して、日本国政府が返還時における変更を容易にするため琉球政府に対して助言と援助を返還前に付与する必要性のあり得ることを認め、日本国政府が返還前の期間中に、現行の手続き、制度、あるいは業務の変更を伴う可能性のある助言と援助を付与するに当っては、米国政府の事前の同意を得ることに合意する。

2 民政の諸機能の委任および停止は、下記の段階に従つて行なわれる。

- (1) 第一段階 現在から日本国および米国間における返還協定署名の日まで。
- (2) 第二段階 返還協定署名の日から必要な立法府の支持が得られる日まで。
- (3) 第三段階 必要な立法府の支持が得られた日から返還の日まで。

3 準備委員会における交渉の結果日本国政府は、前記1および2の条件に従い、また、下記の例外および条件に従つて、米国政府が執行を停止する下記リストの第一段階の機能を1970年12月1日付をもつて引き受ける。

第二段階および第三段階に含まれる民政の諸機能、ならびに第一段階に追加され得る諸機能の委任または米国政府が停止し日本国政府が引き受けるための方式および条件は後日決定される。

(1) 琉球列島に対する日本国政府援助計画の管理に関する監督

これには、日本国政府年次援助計画案の日本国政府大蔵省提出日に先立つて行なわれる検討・承認の機能は含まれない。また、米国政府は、日本国政府の閣議で承認を求め前に行なう日本国政府の援助計画案の最終的検討・承認機能の遂行を継続する。さらに援助計画に関する閣議承認後その計画の軽微な変更以外の如何なる変更も、米国政府の同意を必要とする。

(2) 琉球政府農林局に対する助言と援助

これには、返還まで米国政府が引き続き行なう次の助言と援助は含まれない。

(7) 国連に提出する農業、林業および漁業に関する年次報告書の作成および提出についての助言と援助

(1) 琉球政府が米国政府琉球財産管理部に提出する林業年報の作成についての助言と援助

(3) 琉球政府建設局に対する助言と援助

これには、その資金の全部または、一部が米国援助資金による建設プロジェクトについての助言と援助は含まれない。米国政府は、これらのプロジェクトのための支出が完了するまでこの分野における助言と援助を引き続き付与する。

(4) 琉球政府文教局に対する助言と援助

これには、次のものは含まれない。

(7) 現在登録中の全学生が研修課程を終了するまでの米国資金による「琉球人奨学制度」に関する助言と援助

(1) 教育の分野における米国資金による建設プロジェクトが終了するまでこれ等のプロジェクトに関する助言と援助

(9) 米国資金による米国公法第480号「学校給食計画」が返還時に終了するまでのこの計画に関する助言と援助

(5) 琉球政府裁判所、法務局および検察庁に対する助言と援助

米琉法案審査委員会の機能は、この機能に関する米国の助言と援助の停止によって如何なる制限を受けるものではなく、またこの停止には、琉球

列島への出入に関する助言と援助の付与は含まれない。

(6) 琉球政府総務局に対する助言と援助

これには、琉球政府の立法案に関して米国政府が総務局に対して付与する助言と援助は含まれない。

(7) 琉球政府通商産業局に対する助言と援助

但し、米国政府は、通商産業局に対して外国貿易および外資導入の管理に関する下記の助言と援助を引き続き行なう。

(7) 外国貿易管理

米国通貨以外の通貨による国際取引の承認、輸出入を規制するすべての琉球政府の公示の審査および承認、ダンピング、リベート行為等を禁止するための公正取引に関する監視、米国外国資産管理令の施行、および現行の長期綿製品協定に規定される如き綿製品の対米国輸出に関する規制の実施。

(1) 外資導入管理

全ての外資導入申請の承認、免許要件適用除外の可否の決定、免許業者の外国送金の権利の保護。

米国政府は、通商産業局金融検査庁および郵政庁に対し、返還まで引き続き助言と援助を行なう。

米国政府は更に同局電気通信管理部に対する助言と援助を返還まで継続し琉球列島内における無線局の免許および無線周波数の選択と割当の承認または、不承認の決定を行なう。

(8) 琉球政府厚生局に対する助言と援助

これには、明記された期日まで米国政府が引き続き遂行する次の助言と援助の諸機能は含まれない。

(7) 現在施行中の事業計画が完了するまで(完了期限は1970歴年末)

米国資金による保健所、保健支所、および公衆衛生看護婦駐在所の建設に関する助言と援助

(1) 現在進行中の事業計画が完了するまで(完了期限は1970歴年末)

米国資金による総合病院、診療所、および結核、精神病、癩病の患者収容治療施設の建設および設備充実に関する助言と援助

(2) 米国の財政的支持が終了するまで、環境衛生事業計画の策定および施設の整備を含む、米国資金による伝染病防除事業に関する助言と援助

(3) 沖縄中部病院において実施されている米国資金による大学卒業後の医師研修計画に関してこの計画が1971会計年度末に完了するまでの助言と援助

(4) 米国政府の母子家庭に対する現物による食糧援助事業に関してこの事業が1971会計年度末に完了するまでの助言と援助

さらに、ここにおける機能の停止は、米国政府が返還まで引き続き行なう次の助言と援助も含まれない。

(7) 国連保健機構が主催する保健職員研修制度および相談業務についての立案、実施計画および調整に関する助言と援助

(1) 琉球列島における麻薬消費量関係統計資料の収集に関する助言と援助。

米国政府は、ひきつづき、国連麻薬取締委員会に対し、琉球列島における麻薬消費に関する定期報告を提出する。

(2) 琉球政府保検庁に係わるすべての事項に関する助言と援助。但し、日本国政府は米国政府と共にこの助言と援助機能の遂行に参加する。

(3) 民間団体による琉球政府および民間の福祉施設に対する金銭および現物寄付についての必要な調整に関する助言と援助

(9) 労働計画の管理および労働組合の育成についての琉球政府に対する助言と援助

これには、米国軍隊の権益を侵害する労働問題および労働立法についての助言と援助は含まれない。米国政府は、返還まで引き続き琉球政府のこの分野における業務の遂行に関し助言と援助を付与する。

(10) 経済統計の収集、分析報告および予測についての琉球政府に対する助言と援助

これには、米国政府が返還まで引き続き遂行する次の助言と援助は含まれない。

(7) 国連に対する報告

米国政府は、米国民政府が年次ごとおよび四半期ごとに国連に提出するため必要とする統計資料の作成に関し、引き続き助言と援助を行なう。

(1) 国民所得統計

米国政府は、米国軍隊の支出に関する資料を提供して、琉球政府による国民所得推定に関し引き続き助言と援助を行なう。

(2) 人口動態統計

米国政府は、米国軍事基地内に居住する非米国軍隊要員に関する資料を提供して琉球政府による人口動態統計資料の収集に関し引き続き助言と援助を行なう。

(11) 琉球政府刑務所および少年院に対する助言と援助

これには、次の助言と援助の機能は含まれない。米国政府は返還まで引き続きこれらの機能を遂行する。

(7) 琉球列島における刑罰または、矯正のための施設に収容されている米国民についての琉球政府に対する助言と援助

(1) 琉球政府警察本部に対する助言と援助

(12) 琉球列島における消防関係部門に対する助言と援助

(13) 米国の所有に属さない航海路標識の運営と維持についての琉球政府に対する助言と援助

(14) 琉球人が所有し、経営する企業に対する助言と援助

これには、次の助言と援助の機能は含まれない。米国政府は返還まで引き続きこれらの機能を遂行する。

(7) 外国資産管理規則、通貨管理関係法令および公正取引を含む外国貿易における米国政府の規制措置の適用に関する助言と援助

(1) 長期綿製品協定のもとに定められた綿製品輸出制限割当高の適用に関する助言と援助

(7) 琉球人企業が必要とする原材料の米国人供給業者に関する助言と援助

4 更に上記1および2の規定に従い、日本国政府は1970年12月1日を

もって、米国政府とともに次の諸機能に参加することに合意された。

(1) 琉球政府予算編成についての琉球政府に対する助言と援助

(2) 資金運用部資金の運営についての琉球政府に対する助言と援助

(3) 租税および歳入事項についての琉球政府に対する助言と援助

租税および歳入事項に関連する次の諸機能は引き続き専ら米国民政府によって遂行される。

(7) 琉球政府による租税立法案および歳入推定額の最終的承認または承認

(1) 琉球列島における非琉球人および非琉球人企業に影響のある租税制度の管理

(7) 琉球政府は、米国財務省外国資産管理規則の執行に引き続きあたるが米国政府は、これらの規則の適用にあたっての最終的決定権を返還時まで留保する。

5 前期の民政の諸機能の停止あるいは委任の条件および方式は、1970年10月1日以後における琉球政府内の機構改革によって影響されないものと了解する。

6 関係政府間の合意に基づき、上記の諸機能以外にもこの予定表に追加される機能があり得ることに合意した。

米国政府代表

日本政府代表

顧問

1970年11月9日

AGREEMENT TO FACILITATE A SMOOTH TRANSFER OF CIVIL ADMINISTRATIVE
RIGHTS OF THE UNITED STATES TO JAPAN UPON REVERSION
9 NOVEMBER 1970

With respect to the U.S. proposal for the transfer of civil administrative rights, the following has been agreed to in the Preparatory Commission after careful study in meetings of the Alternates and in the pertinent subcommittees.

1. Although the administrative rights of the United States in Okinawa will remain intact and unimpaired until the time of reversion, the United States Government (hereinafter referred to as the USG) agrees, in the interest of a smooth transfer of administrative rights at the time of reversion, that certain United States Civil Administration functions be delegated to the Government of the Ryukyu Islands (hereinafter referred to as the GRI) prior to reversion and that the participation of Government of Japan (hereinafter referred to as the GOJ) officials in the work of the GRI be increased, to assist the GRI in carrying out these additional functions. Further, the USG will cease to perform, and the GOJ will undertake to carry out, certain functions in a manner mutually agreed to. The USG and GOJ agree that the GOJ will participate with the USG in certain functions which the USG will retain. The conditions under which GOJ officials' participation would occur in those functions, under which functions would be delegated to the GRI, and under which the USG would relinquish and the GOJ assume certain functions will be negotiated on an item-by-item basis in the Preparatory Commission.

In the exercise of the functions cited above, the GOJ will consult with and obtain the concurrence of the USG before tendering advice calling for significant alteration of policies or practices in the Ryukyu Islands prior to reversion.

Recognizing that the GOJ may have a need to provide advice and assistance to the GRI to facilitate changes at reversion in civil administrative areas specifically reserved to the USG prior to reversion day, it is agreed that the GOJ will obtain advance USG concurrence before providing advice and assistance which could involve alteration of existing procedures, institutions or activities in the pre-reversion period.

2. The delegation and relinquishment of civil administrative functions will be accomplished according to the following phases:

- a. Phase 1 - from the present until the date of signature of a reversion agreement between Japan and the United States.
- b. Phase 2 - from the date of signature of a reversion agreement until the date when necessary legislative support will be obtained.
- c. Phase 3 - from the date when necessary legislative support will be obtained until reversion day.

3. As a result of negotiations in the Preparatory Commission it has been agreed that in accordance with the conditions in sections 1 and 2 above, the GOJ will assume, subject to the exceptions and conditions noted below, the following listed Phase 1 functions which the USG will relinquish. The GOJ will assume these functions effective 1 December 1970. The modalities and conditions for the delegation or relinquishment of civil administrative functions in Phases 2 and 3, and of any functions which may be added to Phase 1, will be decided later.

- a. Supervision over the Administration of the ~~GOJ Aid Program to the Ryukyus.~~

The relinquishment does not include the function of review and approval of the proposed annual GOJ aid program prior to its submission to

the Japanese Ministry of Finance. Also, the USG will continue to perform the function of final review and approval of the proposed GOJ aid program before it is submitted to the Japanese Cabinet for approval. Furthermore, once it has received Cabinet approval, any changes other than minor changes in the aid program, will be subject to USG concurrence.

b. Provision of Advice and Assistance to the Agriculture and Forestry Department, GRI.

The relinquishment does not include the following advice and assistance functions which the USG will continue to perform until reversion:

(1) Advice and assistance to the GRI on the preparation and submission to the United Nations of annual reports on agriculture, forestry and fishing matters.

(2) Advice and assistance to the GRI concerning preparation of the annual Forestry Activities Report prepared by the GRI for submission to the United States Government Ryukyuan Property Custodian.

c. Provision of Advice and Assistance to the Construction Department, GRI.

The relinquishment does not include advice and assistance on construction projects financed wholly or in part with U.S. aid funds. The USG will continue to provide advice and assistance in this area until all expenditures for these projects are completed.

d. Provision of Advice and Assistance to the Education Department, GRI.

The relinquishment does not include:

(1) Advice and assistance concerning the U.S. funded Ryukyuan Scholarship Program until all students presently enrolled have completed their course of training.

(2) Advice and assistance concerning U.S. funded construction projects in the education field until completion of these projects.

(3) Advice and assistance concerning the U.S. funded PL 480 School Lunch Program until termination of this program at reversion.

e. Provision of Advice and Assistance to the GRI Courts, Legal Affairs Department and Public Procurator's Office.

The functions of the U.S.-Ryukyuan Legislation Screening Committee shall in no way be abridged or restricted by virtue of the relinquishment by the United States of the advice and assistance on this function. Nor shall the relinquishment include the provision of advice and assistance on the entry and exit of persons into and from the Ryukyu Islands.

f. Provision of Advice and Assistance to the General Affairs Department, GRI.

The relinquishment does not include advice and assistance tendered by the USG to the General Affairs Department concerning proposed GRI legislation.

g. Provision of Advice and Assistance to the Trade and Industry Department, GRI.

The USG will, however, continue to advise and assist the Trade and Industry Department concerning the following foreign trade/investment controls: ~~which will remain in effect until reversion.~~

(1) Foreign trade controls, including: approval of trade transactions in other than U S currency; review and approval of all GRI Trade Announcements placing restrictions on imports and exports; surveillance over fair trade practices to prohibit dumping, rebates, etc.; enforcement of USG Foreign Assets Control Regulations; and enforcement of controls placed on the export of cotton textile products to the U.S., such as those prescribed

by the current Long Term Cotton Textile Arrangement.

(2) Foreign investment controls, including approval of all foreign investment applications; determination of eligibility for exemption from licensing requirements; and protection of the right of licensees to remit funds abroad.

The USG will continue to advise and assist the Financial Inspection Agency and the Postal Service Agency of the Trade and Industry Department until reversion.

The USG will also continue to advise and assist the Telecommunications Division of the Trade and Industry Department and approve or disapprove the licensing of radio stations and the selection and assignment of radio frequencies in the Ryukyu Islands until reversion.

h. Provision of Advice and Assistance to the Welfare Department, GRI.

The relinquishment does not include the following advice and assistance functions which the USG will continue to perform until the date indicated:

(1) Advice and assistance concerning U.S. funded construction of health centers, sub-health centers and public health nurse stations until completion of current programs (deadline for completion of all such programs is end CY 1970).

(2) Advice and assistance concerning U.S. funded construction/equipping of general hospitals, aid stations, and institutionalized care hospitals for TB, mental and leprosy patients until completion of current programs (deadline for completion of all such programs is end CY 1970).

(3) Advice and assistance concerning U.S. funded programs for eradication and/or control of communicable disease, including development of environmental sanitation programs and facilities, until U.S. financial support

ceases.

(4) Advice and assistance concerning the U.S. funded post-graduate medical education program for physicians at Okinawa Central Hospital until completion of this program at the end of FY 1971.

(5) Advice and assistance concerning the USG "aid-in-kind" maternal/child feeding program until termination of the program at the end of FY 1971.

The relinquishment also does not include the following advice and assistance functions which the USG will continue to perform until reversion:

(1) Advice and assistance concerning the planning, programming and coordinating of World Health Organization sponsored health trainee fellowships and consultant services.

(2) Advice and assistance concerning the collection of statistical data on narcotics consumption in the Ryukyus. The USG will continue to submit periodic reports on narcotics consumption in the Ryukyus to the International Narcotics Control Board of the United Nations.

(3) Advice and assistance on all matters pertaining to the GRI Social Insurance Agency. The GOJ, however, will participate with the USG in the exercise of this advice and assistance function.

(4) Advice and assistance concerning coordination, as necessary, of money and materials given to the GRI and private welfare institutions by private donor agencies.

i. Provision of Advice and Assistance to the GRI in Administration of Labor Programs and Development of Labor Unions.

This relinquishment does not include advice and assistance to the GRI on labor matters and labor legislation impinging on U.S. Forces interests.

The USG will continue to provide advice and assistance to the GRI in this area of its operations until reversion.

j. Provision of Advice and Assistance to the GRI in Collection, Analysis and Reporting of Economic Statistics and Forecasts.

The relinquishment does not include the following advice and assistance functions which the USG will continue to perform until reversion:

(1) United Nations Reports. The USG will continue to advise and assist the GRI concerning the development of statistical information required by USCAR for inclusion in annual and quarterly statistical reports submitted by USCAR to the United Nations.

(2) National Income Statistics. The USG will continue to advise and assist the GRI in its preparation of national income estimates by providing information concerning U.S. Forces expenditures.

(3) Demographic Statistics. The USG will continue to advise and assist the GRI in its collection of demographic statistical data by providing information on non-U.S. Forces persons residing in U.S. military base areas.

k. Provision of Advice and Assistance to GRI Prisons and Reformatories.

The relinquishment does not include the following advice and assistance functions which the USG will continue to perform until reversion:

(1) Advice and assistance to the GRI concerning U.S. citizens in Ryukyuan penal or correctional institutions.

(2) Advice and assistance to GRI Police Headquarters.

1. Provision of Advice and Assistance to Fire Departments in the Ryukyu Islands.

m. Provision of Advice and Assistance to the GRI on the Operation and Maintenance of Non-U.S. Owned Maritime Aids to Navigation.

n. Provision of Advice and Assistance to Ryukyuan Owned and Operated Business Enterprises.

This relinquishment does not include the following advice and assistance functions which the USG will continue to perform until reversion:

(1) Advice and assistance concerning application of U. S. Government regulatory measures in foreign trade including: Foreign Assets Control Regulations; currency control regulations; and Fair Trade practices.

(2) Advice and assistance concerning application of quota limitations on cotton textile exports as provided for under the Long Term Cotton Textile Arrangement.

(3) Advice and assistance concerning U. S. suppliers of basic materials required by Ryukyuan enterprises.

4. It was further agreed that in accordance with the provisions of section 1 and 2 above, the GOJ will participate with the USG effective 1 December 1970 in the following functions:

a. Provision of Advice and Assistance to the GRI on the Formulation of GRI Budgets.

b. Provision of Advice and Assistance to the GRI on the Management of the Trust Fund Bureau Fund.

c. Provision of Advice and Assistance to the GRI on Taxation and Revenue Matters.

The following functions relating to taxation and revenue matters will continue to be performed exclusively by USCAR:

(1) Final approval or disapproval of proposed GRI tax legislation and budget revenue estimates.

(2) Control over tax policy affecting non-Ryukyuan persons and firms in the Ryukyus.

(3) Although the GRI will continue day-to-day administration of the Foreign Assets Control Regulations of the U.S. Treasury Department, the USG will retain final decision-making authority over their application until reversion.

5. It is understood that the conditions and modalities for the relinquishment or delegation of civil administrative functions described above shall not be affected by reorganizations within the GRI on or after 1 October 1970.

6. It was agreed that further functions may be added to this schedule by agreement of the parties.

USG Representative

GOJ Representative

Adviser

9 November 1970

SCENARIO FOR 9 NOVEMBER 1970 PREPARATORY COMMISSION MEETING

I. Meeting

1. Time and Date: 1500 hours, Monday, 9 November
2. Place: PrepCom Third Floor Conference Room
3. Participants:
 - GOJ - Representative
Alternate
Mr. Kato, Adviser
Eleven PrepCom Staff Members
 - USG - Representative
Alternate
Three PrepCom Staff Members
Political Adviser to HICOM
Director, Reversion Coordination Group
HICOM Information Coordinator
 - GRI - Adviser
Alternate
Seven Staff Members
 - Others - Stenographer (PrepCom Secretariat)
Two Language Aides (USG - Mr. Sankey,
GRI - Mr. Oshiro. Mr. Sankey will
do all interpreting.)

4. Procedures: (Picture taking will be permitted)

- 1355: USG Representative and Adviser will arrive and be escorted to the GOJ Representative's office by the respective Alternates (Free discussion period will be held from 1400-1500 hours).
- 1500: Representatives and Adviser will proceed to the third floor conference room.
- 1505: A GOJ staff member will ask cameramen to leave.
 - a. USG Representative will raise for discussion and approval, in the order shown in the attached "Report to the Preparatory Commission from the Alternates," the following items:

~~(1) (Para 1) Approval and signing of implementation schedule.~~

~~(2) (Para 2) Direction to Alternates to continue their work on reversion matters.~~

(3) (Para 3) Alternates' recommendation that Principals hold a press conference in the first floor conference room following this meeting.

(4) (Para 4) Forwarding of implementation schedule to the Consultative Committee.

b. USG Representative will ask for approval of the press statement.

c. USG Representative will ask for agreement on the date for the next meeting.

d. USG Representative will ask if there was anything in today's meeting that should not be discussed with the press.

e. USG Representative will ask if there are other matters to take up at this time. If not, the meeting may be adjourned.

f. The Principals will then proceed to the first floor conference room for a press conference.

II. Press Conference

1. Time and Date: 1530 hours, Monday, 9 November 1970
2. Place: PrepCom First Floor Conference Room
3. Participants: Three Principals
4. Procedures: Mr. Sankey will announce that the Principals will entertain questions and that each reporter should specify the person to whom his question is being addressed. Forty-five minutes after beginning the press conference, announcement will be made by Mr. Sankey that there is time for one more question.

OFFICIAL MINUTES: The seventh meeting of the Preparatory Commission was held at 1500 hours on the 9th of November 1970.

Participants:

Members: HICOM/LTG James B. Lampert, U S Representative
Ambassador Jiro Takase, GOJ Representative
Chief Executive Choby Yara, Adviser

Others: Mr. E. W. Schodt, U S Alternate
Mr. I. Yoshioka, GOJ Alternate
Mr. H. Senaga, GRI Alternate

Mr. Fearey, Civil Administrator
Mr. Knowles, Political Adviser to HICOM
COL Meads, Director, Reversion Coordination Group
COL Gregg, HICOM Information Coordinator
Mr. Billingsley, PrepCom Staff Member, U S
Mr. Moy, Reversion Coordination Group

Mr. Kato, Advisers and Director of OBONTA
Mr. Kaya, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Mabuchi, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Nakayama, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Numakoshi, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Fukuzawa, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Hase, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Miki, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Yamaguchi, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Nitta, PrepCom Staff Member, GOJ
Mr. Okano, PrepCom Staff Member, GOJ

Mr. Zakimi, PrepCom Staff Member, GRI
Mr. Oroku, PrepCom Staff Member, GRI
Mr. Kugai, PrepCom Staff Member, GRI
Mr. Uechi, PrepCom Staff Member, GRI
Mr. Tomita, PrepCom Staff Member, GRI

Mr. Sankey, Language Aide
Mr. Oshiro, Language Aide
Miss Sata, Recorder

LAMPERT: Mr. Ambassador and Mr. Chief Executive, if you gentlemen agree we will proceed with our meeting.

TAKASE: Yes, I am ready.

LAMPERT: I believe you have a staff member to introduce to us.

PREPCOM

9 November 1970

TAKASE: It's very kind of you, Mr. High Commissioner. To take use of this opportunity I would like to introduce a new member of my staff who is an adviser in capacity and is from OBONTA, Okinawa Bureau of Okinawa and Northern Territories Agency of the Prime Minister's Office. I would like to introduce Mr. Kato.

LAMPERT: I would like to express warm greetings from the U S side, as the Representative of the U S Administration, to Mr. Kato. I have had the privilege of his visits to me, and I am sure he can count on our full cooperation.

KATO: Thank you very much.

LAMPERT: If my colleagues agree, I believe the first item proposed for us is the signature of the implementation schedule entitled "Agreement to Facilitate a Smooth Transfer of Civil Administrative Rights of the United States to Japan upon Reversion." My colleagues may recall the work on the proposal of 14 July 1970. We have been informed at the meetings in August and October of the progress made on it. I believe we can agree formally to the contents of the agreement. The agreement is now ready for our signatures.

TAKASE: Thank you very much, Mr. High Commissioner, for your presentation of the problem which we have to discharge this afternoon. I concur in the report and the suggestion made by the Alternates. I am ready to put my signature on the agreement.

YARA: I concur also.

LAMPERT: I may ask the necessary assistance of the Alternates as to the action we should take.

(The three Principals signed the Agreement.)

PREPCOM

9 November 1970

LAMPERT: Gentlemen, I think I would like to observe that the signatures on the agreement signify the completion of a great deal of very earnest and very fine work by the Alternates and by many members of the subcommittees and by other staff members who assist the subcommittees. You might join me in expressing appreciation to the Alternates, subcommittee members, and the Joint Secretariat of the Preparatory Commission who worked very hard.

TAKASE: I join with you, the High Commissioner, in expressing profound appreciation for their hard work and once again I would like to say, "Thank you very much."

YARA: Gokurosama deshita.

LAMPERT: Gentlemen, I believe the next recommended action is that the Alternates invite us to direct them, the Alternates, to consider what their next work should be on the parts remaining from the U S 14 July proposal and on other reversion matters that may be officially and formally considered. I think it would be appropriate at this time to direct the Alternates to continue to work on reversion matters.

TAKASE: I agree.

YARA: I agree also.

LAMPERT: The Alternates will please get busy. Ganbatte kudasai.

SHODT: Perhaps we should direct ourselves to continue to be busy.

LAMPERT: Mr. Ambassador and Mr. Chief Executive, I note that the Alternates recommend that the Principals should hold a press conference after this meeting in the first floor conference room in this building. I might just say that it is my practice to avoid press conferences as I do the plague. I am reluctant to act as a participant in a press conference.

PREPCOM

9 November 1970

TAKASE: I agree with you in the two senses.

YARA: Agreed.

LAMPERT: Gentlemen, as the next point, the Alternates recommend that the implementation schedule which we have signed should be forwarded through our channels to the Consultative Committee for final approval. It should be an enclosure to the progress report from the Alternates under the title of "Report to the Consultative Committee from the Preparatory Commission."

TAKASE: I concur.

YARA: I concur also.

LAMPERT: Gentlemen, I invite your attention next to the proposed press statement which is last in the folder and which, if you approve, will be distributed following the meeting. May I ask you to join me in approving this press statement?

TAKASE: Yes, I agree.

YARA: Agreed.

LAMPERT: I believe that in the informal discussion which we held before we came here we agreed the Alternates will determine, in consultation with their respective Principals, the most convenient time and date for the next meeting.

TAKASE: I agree.

YARA: Agreed.

LAMPERT: I would like next to ask if there is anything we have covered in the formal meeting which should not be discussed with the press. As far as I am concerned, everything should be available for the discussion

PREPCOM

9 November 1970

with the press if inquiries are addressed to us.

TAKASE: I agree.

YARA: I concur.

LAMPERT: I believe that, gentlemen, the final question is whether there are any other matters you would like to take up today.

TAKASE: No, I don't have any.

YARA: No, I don't have any.

LAMPERT: I don't have any either. In that case let's agree this meeting is adjourned and let's make ourselves available at the press conference.

The meeting was adjourned at 1520 hours.

1970年11月9日準備委員会会議
および新聞記者会見予定表

I 会 議

1 日 時 1970年11月9日(月) 15:00時

2 場 所 準備委員会3階会議室

3 出席者

日本国政府 代表
代表代理
加藤顧問
準備委員会スタッフ(11名)

米 国 政 府 代表
代表代理
準備委員会スタッフ(3名)
高等弁務官政治顧問
復帰調整グループ議長
高等弁務官情報調整官

琉 球 政 府 顧問
顧問代理
準備委員会スタッフ(7名)

そ の 他 速記(準備委員会合同事務局職員)

言語補佐2名(米国側サンキ氏、琉球政府大城氏、
通訳は全てサンキ氏が行なう。)

4 進 行(写真撮影可)

1355: 米国政府代表および顧問到着、各代理が各々の代表お
よび顧問を日本国政府代表室へ案内(自由討議時間は
1400時より1500時迄)

1500: 代表および顧問は3階会議室へ

1505: 日本国政府準備委員会スタッフがカメラマンの退去を
求める。

a 米国政府代表は、添付された 準備委員会に対する代理会議の報告
の中の下記項目の順序に従って検討と承認を求める。

(1) (第1段) 実施計画の承認および署名

(2) (第2段) 代理会議に対する返還計画案検討作業継続の指
示

(3) (第3段) 会議終了後1階会議室において代表による記者会見を
会見を行なうという代理会議の勧告

(4) (第4段) 実施計画の日米協議委員会への送付

b 米国政府代表は、新聞発表の承認を求める。

c 米国政府代表は、次回会議の開催期日について承認を求める。
この承認を求める。

- d 米国政府代表は、本日の会議の検討事項のうち新聞記者発表を差控える事項の有無につき諮る。
- e 他に検討すべき事項の有無につき諮り、なければ閉会する。
- f 代表および顧問 記者会見に臨むため1階会議室へ。

II 記者会見

- 1 日時 1970年11月9日(月) 15:30
- 2 場所 準備委員会1階会議室
- 3 出席者 代表および顧問
- 4 進行 サンキ氏がこれから代表および顧問が質問を受けるが各記者は質問を受ける代理を指名してほしいと述べる。
 会見開始45分後、サンキ氏が質問をあと二、三に制限する旨伝える。

準備委員会

那覇市天妃町1の3

(電話 8-6505
9-79182)

昭和45年11月9日

新聞発表

- 1 復帰準備委員会は、11月9日那覇の同委員会庁舎において、日本国政府代表高瀬侍郎大使、アメリカ合衆国政府代表ジェームス・B・ランバート高等弁務官及び顧問たる屋良朝苗琉球政府行政主席の出席のもとに、第7回会議を開催した。
- 2 委員会は、代理会議より提出された「返還時におけるアメリカ合衆国の民政の諸権限の日本国への移行を容易にするための合意」を含む進行状況に関する報告を承認した。
 委員会は同合意書を実施計画として、沖縄に関する日米協議委員会の承認を受けるため、東京に送付する。
- 3 上記合意書によれば、日本国政府は、一定の例外および条件に伴い、米国政府が、停止する14項目の第一段階の機能を1970年12月1日付をもって引き受ける。
 第二段階および第三段階における、ならびに第一段階に追加され得る民政諸機能の委任または停止のための方式および条件は後日決定される。

日本国政府が引き受ける諸機能のなかには、琉球列島に対する日本国政府援助計画の管理に関する監督が含まれている。但し、米国政府は日本国政府援助の年次計画の検討・承認の機能を保留する。また、日本国政府は、一定の条件および例外に従い、琉球政府予算編成、資金運用部資金の運用、ならびに租税および歳入事項についての琉球政府に対する助言と援助の付与に関しても、米国政府とともに参加する。日本国政府が引き受ける14項目のなかには、更に、農林、文教、司法および法務、通商産業、厚生、労働計画および労働組合、統計、矯正施設、消防、航路標識ならびに琉球人の所有し、経営する企業分野についての琉球政府に対する助言と援助も含まれている。米国政府は、その機能を停止する諸分野において、国際的諸報告、米国資金による建設プロジェクト、食糧援助、奨学制度、ある種の厚生・公衆衛生関係事項、警察、ある種の労働関係事項、非琉球人に対する租税政策および課税、ならびに出入域、外資、綿製品割り当て、および電気通信等の管理に関する助言と援助の機能を保留する。

米国政府に特に保留される民政の諸分野に関して、日本国政府が返還時における変更を容易にするため琉球政府に対して助言と援助を返還前に付与する必要性のあり得ることを認め、日本国政府が、返還前の期間中に、現行の手続き、制度、あるいは業務の変更を伴う可能性のある助言と援助を付与するにあたっては、米国政府の事前の同意を得ることに合意した。

1970年12月1日付をもつて、それぞれに示された例外に従い、日本国政府が引き受ける第一段階に属する14項目の機能は次の通りである。

(1) 琉球列島に対する日本国政府援助計画の管理に関する監督

これには、日本国政府年次援助計画案の日本国政府大蔵省提出に先立つて行なわれる検討・承認の機能は含まれない。また、米国政府は、日本国政府の閣議で承認を求め前に行なう日本国政府の援助計画案の最終的検討・承認機能の遂行を継続する。さらに、援助計画に関する閣議承認後その計画の軽微な変更以外の如何なる変更も、米国政府の同意を必要とする。

(2) 琉球政府農林局に対する助言と援助

これには、返還まで米国政府が引き続き行なう次の助言と援助は含まれない。

(ア) 国連に提出する農業、林業および漁業に関する年次報告書の作成および提出についての助言と援助

(イ) 琉球政府が米国政府琉球財産管理部に提出する林業年報の作成についての助言と援助

(3) 琉球政府建設局に対する助言と援助

これには、その資金の全部または、一部が米国援助資金による建設プロジェクトについての助言と援助は含まれない。

(4) 琉球政府文教局に対する助言と援助

これには、次のものは含まれない。

(ア) 米国資金による「琉球人奨学制度」に関する助言と援助

(イ) 教育の分野における米国資金による建設プロジェクトが終了するまでこれ等のプロジェクトに関する助言と援助

(4) 米国資金による米国公法第480号「学校給食計画」が返還時に終了するまでのこの計画に関する助言と援助

(5) 琉球政府裁判所、法務局および検察庁に対する助言と援助
これには、琉球列島への出入に関する助言と援助の付与は含まれない。

(6) 琉球政府総務局に対する助言と援助
これには、琉球政府の立法案に関して米国政府が総務局に対して付与する助言と援助は含まれない。

(7) 琉球政府通商産業局に対する助言と援助
但し、米国政府は、通商産業局に対して、外国貿易および外資導入の管理に関する助言と援助を引き続き行なう。

米国政府は、通商産業局金融検査庁および郵政庁に対し、返還まで引き続き助言と援助を行なう。

米国政府は、更に同局電気通信管理部に対する助言と援助を返還まで継続し琉球列島内における無線局の免許および無線周波数の選択と割当の承認または不承認の決定を行なう。

(8) 琉球政府厚生局に対する助言と援助
これには、明記された期日まで米国政府が引き続き遂行する次の助言と援助の諸機能は含まれない。

(7) 現在施行中の事業計画が完了するまで米国資金による保健所、保健支所、および公衆衛生看護婦駐在所の建設に関する助言と援助

(4) 現在進行中の事業計画が完了するまで米国資金による総合病院、診療所および結核、精神病、癩病の患者収容治療施設の建設および設備充実に関する助言と援助

(4) 米国の財政的支持が終了するまで、環境衛生事業計画の策定および施設の整備を含む、米国資金による伝染病防除事業に関する助言と援助

(4) 沖縄中部病院において実施されている米国資金による大学卒業後の医師研修計画に関してこの計画が1971会計年度末に完了するまでの助言と援助

(4) 米国政府の母子家庭に対する現物による食糧援助事業に関してこの事業が1971会計年度末に完了するまでの助言と援助

さらに、ここにおける機能の停止は、米国政府が返還まで引き続き行なう次の助言と援助は含まれない。

(7) 国連保健機構が主催する保健職員研修制度および相談業務についての立案、実施計画および調整に関する助言と援助

(4) 琉球列島における麻薬消費量関係統計資料の収集に関する助言と援助・
米国政府は、ひきつづき国連麻薬取締委員会に対し、琉球列島における麻薬消費に関する定期報告を提出する。

(4) 琉球政府保検庁に関するすべての事項に関する助言と援助。但し、日本国政府は米国政府と共にこの助言と援助機能の遂行に参加する。

(4) 民間団体による琉球政府および民間の福祉施設に対する金銭および現物寄付についての必要な調整に関する助言と援助

(9) 労働計画の管理および労働組合の育成についての琉球政府に対する助言と援助

これには、米国軍隊の権益を侵害する労働問題および労働立法についての助言と援助は含まれない。米国政府は、返還まで引き続き琉球政府のこの分野における業務の遂行に関し助言と援助を付与する。

(10) 経済統計の収集、分析報告および予測についての琉球政府に対する助言と援助

これには、米国民政府が返還まで引き続き遂行する次の助言と援助は含まれない。

- (ア) 国連に対する報告
- (イ) 国民所得統計
- (ウ) 人口動態統計

(11) 琉球政府刑務所および少年院に対する助言と援助

これには、次の助言と援助の機能は含まれない。米国民政府は返還まで引き続きこれらの機能を遂行する。

(ア) 琉球列島における刑罰または矯正のための施設に収容されている米国民についての琉球政府に対する助言と援助

(イ) 琉球政府警察本部に対する助言と援助

(12) 琉球列島における消防関係部門に対する助言と援助

(13) 米国の所有に属さない航路標識の運営と維持についての琉球政府に対する助言と援助

(14) 琉球人が所有し、経営する企業に対する助言と援助

これには、次の助言と援助の機能は含まれない。米国民政府は返還まで引き続きこれらの機能を遂行する。

(ア) 外国資産管理規則、通貨管理関係法令および公正取引を含む外国貿易における米国民政府の規制措置の適用に関する助言と援助

(イ) 長期綿製品協定のもとに定められた綿製品輸出制限割当高の適用に関する助言と援助

(ウ) 琉球人企業が必要とする原材料の米国人供給業者に関する助言と援助

4 更に上記1および2の規定に従い、日本国政府は12月1日付をもって、米国民政府とともに次の諸機能に参加することに合意された。

(1) 琉球政府予算編成についての琉球政府に対する助言と援助

(2) 資金運用部資金の運営についての琉球政府に対する助言と援助

(3) 租税および歳入事項についての琉球政府に対する助言と援助

租税および歳入事項に関連する次の諸機能は引き続き専ら米国民政府によって遂行される。

(ア) 琉球政府による租税立法案および歳入推定額の最終的承認または不承認

(イ) 琉球列島における非琉球人および非琉球人企業に影響のある租税制度の管理

(ウ) 琉球政府は、米国民政府外国資産管理規則の執行に引き続きあたるが、米国民政府は、これらの規制の適用にあたっての最終的決定権を返還時まで留保する。

5 関係政府間の合意に基づき、上記の諸機能以外にもこの予定表に追加される機能があり得ることに合意した。

6 委員会は、12月の会合の日取りを後刻発表する。

THE PREPARATORY COMMISSION
1-2 Tenpi-Cho
Naha, Okinawa

Tel: (8) 6505
(9) 79182

9 November 1970

PRESS STATEMENT

The Preparatory Commission held its seventh meeting on 9 November. In attendance at the Commission's offices in Naha were the United States Representative, High Commissioner James B. Lampert; the Representative of the Government of Japan, Ambassador Jiro Takase; and the Adviser to the Commission, Mr. Chobyō Yara, Chief Executive of the Government of the Ryukyu Islands.

The Commission members approved a progress report from their Alternates which included an "Agreement to Facilitate a Smooth Transfer of Civil Administrative Rights of the United States to Japan upon Reversion." The Commission will now forward the Agreement to Tokyo as an implementation schedule for approval by the Japan-United States Consultative Committee.

The Government of Japan (GOJ) will assume, subject to certain exceptions and conditions, 14 Phase 1 functions which the United States Government (USG) will relinquish. The GOJ will assume these functions effective 1 December 1970. The procedures and conditions for the delegation or relinquishment of civil administrative functions in Phases 2 and 3, and of any functions which may be added to Phase 1, will be decided later.

Among the functions to be relinquished to the GOJ will be supervision over the execution of GOJ aid programs to the Ryukyus. However, the United

PREPCOM

9 November 1970

States will maintain the function of review and approval of Japanese annual aid programs. In addition, the GOJ will participate with the USG, subject to certain conditions and exceptions, in providing advice and assistance to the Government of the Ryukyu Islands (GRI) on the formulation of GRI budgets, in the management of the GRI Trust Fund Bureau Fund, and on taxation and revenue matters.

The 14 functions to be relinquished concern in addition advice and assistance to the GRI in the fields of agriculture and forestry, construction, education, legal and judicial matters, trade and industry, welfare, labor programs and unions, statistics, correctional institutions, fire control, aids to navigation, and Ryukyuan-owned and operated business enterprises.

In the areas in which functions are to be relinquished, the United States will retain advice and assistance functions in such matters as: international reports; U.S.-funded construction projects, food assistance, scholarship programs, and certain public health and welfare projects; police; certain labor matters; taxation policy and taxation of non-Ryukyuan; and controls over immigration, foreign investment, cotton textile quotas and telecommunications.

Recognizing that the GOJ may have a need to provide advice and assistance to the GRI to facilitate changes at reversion in civil administrative areas specifically reserved to the USG prior to reversion day, it was agreed that the GOJ will obtain advance USG concurrence before providing advice and assistance which could involve alteration of existing procedures, institutions or activities in the pre-reversion period.

Following is a full list of the 14 Phase 1 functions which, subject to

9 November 1970

the exceptions indicated, will be relinquished to the GOJ on 1 December 1970:

1. Supervision over the Administration of the GOJ Aid Program to the Ryukyus.

The relinquishment does not include the function of review and approval of the proposed annual GOJ aid program prior to its submission to the Japanese Ministry of Finance. Also, the USG will continue to perform the function of final review and approval of the proposed GOJ aid program before it is submitted to the Japanese Cabinet for approval. Furthermore, once it has received Cabinet approval, any changes, other than minor changes in the aid program, will be subject to USG concurrence.

2. Provision of Advice and Assistance to the Agriculture and Forestry Department, GRI.

The relinquishment does not include the following advice and assistance functions which the USG will continue to perform until reversion:

Advice and assistance to the GRI on:

- (a) The preparation and submission to the United Nations of annual reports on agriculture, forestry, and fishing matters;
- (b) The preparation of the annual forestry activities report prepared by the GRI for submission to the United States Government Ryukyuan Property Custodian.

3. Provision of Advice and Assistance to the Construction Department, GRI.

The relinquishment does not include advice and assistance on construction projects financed wholly or in part with U.S. aid funds.

4. Provision of Advice and Assistance to the Education Department, GRI.

9 November 1970

The relinquishment does not include:

- (a) Advice and assistance concerning the U.S. funded Ryukyuan Scholarship Program;
- (b) Advice and assistance concerning U.S. funded construction projects in the education field;
- (c) Advice and assistance concerning the U.S. funded PL 480 School Lunch Program until termination of this program at reversion.

5. Provision of Advice and Assistance to the GRI Courts, Legal Affairs Department, and Public Procurator's Office.

However, the relinquishment shall not include the provision of advice and assistance on the entry and exit of persons into and from the Ryukyu Islands.

6. Provision of Advice and Assistance to the General Affairs Department, GRI.

The relinquishment does not include advice and assistance tendered by the USG to the General Affairs Department concerning proposed GRI legislation.

7. Provision of Advice and Assistance to the Trade and Industry Department, GRI.

The USG will, however, continue to advise and assist the Trade and Industry Department concerning foreign trade/investment controls.

The USG will continue to advise and assist the Financial Inspection Agency and the Postal Service Agency of the Trade and Industry Department until reversion.

The USG will also continue to advise and assist the Telecommunications Division of the Trade and Industry Department and approve or disapprove the

9 November 1970

licensing of radio stations and the selection and assignment of radio frequencies in the Ryukyu Islands until reversion.

8. Provision of Advice and Assistance to the Welfare Department, GRI.

The relinquishment does not include the following advice and assistance functions which the USG will continue to perform:

- (a) Advice and assistance concerning U.S. funded construction of health centers, sub-health centers, and public health nurse stations until completion of current programs;
- (b) Advice and assistance concerning U.S. funded construction/equipping of general hospitals, aid stations, and institutionalized care hospitals for TB, mental and leprosy patients until completion of current programs;
- (c) Advice and assistance concerning U.S. funded programs for eradication and/or control of communicable disease, including development of environmental sanitation programs and facilities, until U.S. financial support ceases;
- (d) Advice and assistance concerning the U.S. funded post-graduate medical education program for physicians at Okinawa Central Hospital until completion of this program at the end of FY 1971;
- (e) Advice and assistance concerning the USG "aid-in-kind" maternal/child feeding program until termination of the program at the end of FY 1971.

The relinquishment also does not include the following advice and assistance functions which the USG will continue to perform until reversion:

- (a) Advice and assistance concerning the planning, programming, and coordinating of World Health Organization sponsored health trainee fellowships and consultant services;

9 November 1970

(b) Advice and assistance concerning the collection of statistical data on narcotics consumption in the Ryukyus. The USG will continue to submit periodic reports on narcotics consumption in the Ryukyus to the International Narcotics Control Board of the United Nations;

(c) Advice and assistance on all matters pertaining to the GRI Social Insurance Agency. The GOJ, however, will participate with the USG in the exercise of this advice and assistance function;

(d) Advice and assistance concerning coordination, as necessary, of money and materials given to the GRI and private welfare institutions by private donor agencies.

9. Provision of Advice and Assistance to the GRI in Administration of Labor Programs and Development of Labor Unions.

This relinquishment does not include advice and assistance to the GRI on labor matters and labor legislation impinging on U.S. Forces interests. The USG will continue to provide advice and assistance to the GRI in this area of its operations until reversion.

10. Provision of Advice and Assistance to the GRI in Collection, Analysis and Reporting of Economic Statistics and Forecasts.

The relinquishment does not include the following advice and assistance functions which the USG will continue to perform until reversion:

- (a) United Nations Reports;
- (b) National Income Statistics;
- (c) Demographic Statistics.

11. Provision of Advice and Assistance to GRI Prisons and Reformatories.

The relinquishment does not include the following advice and assistance

9 November 1970

functions which the USG will continue to perform until reversion:

(a) Advice and assistance to the GRI concerning U.S. citizens in Ryukyuan penal or correctional institutions;

(b) Advice and assistance to GRI Police Headquarters.

12. Provision of Advice and Assistance to Fire Departments in the Ryukyu Islands.

13. Provision of Advice and Assistance to the GRI on the Operation and Maintenance of Non-U.S. Owned Maritime Aids to Navigation.

14. Provision of Advice and Assistance to Ryukyuan Owned and Operated Business Enterprises.

This relinquishment does not include the following advice and assistance functions which the USG will continue to perform until reversion:

(a) Advice and assistance concerning application of U.S. Government regulatory measures in foreign trade including: Foreign Assets Control Regulations, currency control regulations, and Fair Trade Practices;

(b) Advice and assistance concerning application of quota limitations on cotton textile exports as provided for under the Long Term Cotton Textile Arrangement;

(c) Advice and assistance concerning U.S. suppliers of basic materials required by Ryukyuan enterprises.

It was further agreed that the GOJ will participate with the USG effective 1 December 1970 in the following functions:

1. Provision of Advice and Assistance to the GRI on the Formulation of GRI Budgets;

9 November 1970

2. Provision of Advice and Assistance to the GRI on the Management of the Trust Fund Bureau Fund;

3. Provision of Advice and Assistance to the GRI on Taxation and Revenue Matters.

The following functions relating to taxation and revenue matters will continue to be performed exclusively by USCAR:

(a) Final approval or disapproval of proposed GRI tax legislation and budget revenue estimates;

(b) Control over tax policy affecting non-Ryukyuan persons and firms in the Ryukyus;

(c) Although the GRI will continue day-to-day administration of the Foreign Assets Control Regulations of the U.S. Treasury Department, the USG will retain final decision-making authority over their application until reversion.

It was agreed that further functions may be added to this schedule by agreement of the parties.

The Commission will announce at a later time the date of its December meeting.

THE PREPARATORY COMMISSION
1-2 Tenpi Cho
Naha, Okinawa

9 November 1970

Tel: (8) 6505
(9) 79182

TRANSCRIPT OF NEWS CONFERENCE HELD BY THE PREPARATORY COMMISSION
IN NAHA, OKINAWA
9 November 1970

Participants

HIGH COMMISSIONER JAMES B. LAMPERT, REPRESENTATIVE,
UNITED STATES GOVERNMENT

AMBASSADOR JIRO TAKASE, REPRESENTATIVE, GOVERNMENT OF JAPAN

CHIEF EXECUTIVE CHOBYO YARA, ADVISER, GOVERNMENT OF THE
RYUKYU ISLANDS

MINISTER ICHIRO YOSHIOKA, ALTERNATE, GOVERNMENT OF JAPAN

TAKASE (Interpreted): I am very happy to inform the gentlemen of the press that we have had a very fruitful discussion, as indicated by the rather lengthy press release that was handed over to you. As for the key points of discussion, we would like to ask Minister Yoshioka, in accordance with the wishes of the Alternates, to go over those key points.

YOSHIOKA (Interpreted): I would like to first refer to some of the points that I feel are pertinent; and if what I say is not sufficient, I would like to have the help of other Alternates. As for the press release, I am sure you have had a chance to read it so I will not make any direct reference to it.

If you will refer to your press release, I will not make any reference to Paragraph 1 neither to Paragraph 2. Referring to Paragraph 3, I would like you to note that the date of implementation is effective 1 December 1970. I would like you to also note that there is a reference made to the effect that the procedures and conditions for the delegation or relinquishment of civil administrative functions in Phases II and III and of any function which may be added to Phase II will be decided later, (correction) that is, to Phase I will be decided later. In Paragraph 3 also reference is made on many functions to be retained by USCAR, the United States Government. We have enumerated functions that would fall under Phase I which would be retained by the United States Government. Conversely, you must understand that other functions now

listed have been relinquished by the United States Government.

One other point I would like to mention emphatically is that it is stated that some of the functions will be relinquished by the United States Government. Legally speaking, this does not mean--I repeat--this does not mean partial reversion or the transfer of the function of the United States. I would like to say that the basic administrative authority is still retained by the United States Government. In other words, there is no change in the fact that the United States still retains the ultimate administrative authority over Okinawa until the day of reversion. I would like to mention also that certain functions will be delegated to the Government of the Ryukyu Islands, and Government of Japan will provide assistance and guidance to GRI.

Second point is on the question of budget matters. On this matter, United States and Japanese Governments will jointly get involved in order to insure that there be no confusion, and reversion will arrive effectively and smoothly. We would like to think that the agreement we attain at this time is an indication that the US and Japan have been able to establish a cooperative posture.

We refer to the points agreed on as a 17-point agreement. The first 14 points refer to the matter of providing advice and assistance; the last 3 points refer to budgetary matters, and all together we refer to them as a 17-point agreement. Each of the 17 points specify what functions are to be retained by the United States Government; and if you have further questions, we will be willing to answer you during the question and answer period.

TAKASE (Interpreted): If you have any comments or questions pertaining to the press release or pertaining to the briefing conducted by Minister Yoshioka, or if you do have any questions, please ask.

REPORTER (Interpreted): Mr. Kanda of the Mainichi Shimbun. I would like to refer to Paragraph 3 of the press release, the latter part of the paragraph. It is indicated that any function which may not be added to Phase I will be decided later. Does that particular portion mean anything not included in the 17 point agreement?

TAKASE (Interpreted): Yes.

記者会見速記録

REPORTER (Interpreted): Mr. Hirose of the Asahi. I would like to ask Mr. Yara the following question: I would like to ask Mr. Yara what will be the net result, plus or minus, to the GRI as the result of the transfer of such functions?

YARA (Interpreted): I would like to state that some of the functions mentioned here are already being implemented by GRI. However, knowing that such functions have been officially, or will be officially, transferred to GRI makes us feel psychologically very happy, knowing that reversion is not too far away. It is noted that some of the functions are exempted as indicated; but as we come across each case, we would like to take them up one by one as they arise.

REPORTER (Interpreted): Mr. Kanda of the Mainichi. I would like to ask the High Commissioner a question. It is mentioned that certain functions will be retained by the United States Government until the day of reversion. Could you cite some example of such functions which must be still in the hands of the United States Government until reversion.

HIGH COMMISSIONER: Our position in entering into this agreement has been governed by certain basic considerations. One of them is that under our legal responsibility to our own government, we have a continuing responsibility with respect to the expenditure for any activities which are partially paid for or entirely paid for by United States money appropriated by the United States Congress. That's one example.

Another example where we believe we should continue to exercise responsibility is in certain activities which in one way or another affect relationships with other nations and with such international organizations as the World Health Organization.

REPORTER (Interpreted): Mr. Hirose. I would like to ask Ambassador Takase a question. I note that this was first proposed in July, making it four months to come up with a decision. I realize that the PrepCom staff is quite busy. However, there has been no reference to the status-of-forces agreement or on the matter of US interests or military employees question. I would like to know what will be the key points for your discussion in the future?

TAKASE (Interpreted): The question implies that it took us some time to come up with the agreement. I have to admit that partially it was so because of our inexperience; but the basic reason for the fact that we took so much time is the fact that the amount of work that we had to perform was so enormous and we had to make up numerous contacts before we arrived at the agreement. You might say that some of us had to work 24 hours a day to meet the requirements and this could imply for you, is there time to take up other requirements? My answer is yes; I do know we had to lead the busiest life but in spite of it, these are part of the things we must take up and we shall include them in our work.

REPORTER (Interpreted): I would like to ask Ambassador Takase the following question. This is from Mr. Kuwahara of Nishi-Nippon Shimbun. The 17-point agreement is divided into first, the 14, and the last 3, with the latter pertaining to budgetary matters. Is there any reason why they were separated in this matter?

TAKASE (Interpreted): I would like to state that the last three points are not something that the US could relinquish and turn over to the GRI. The last three points must be necessarily such that we have to consider the concern and the contribution of the United States Government. At the same time, by jointly having the participation of the United States and Japanese Governments, these matters could be taken care of in order to meet the requirements of the base.

REPORTER (Interpreted): Mr. Nosato of the Ryukyu Shimpo. I would like to ask Ambassador Takase the following question: When your free-talking discussion period preceded the PrepCom meeting, during the free-talking discussion period, requests were submitted by Mr. Yara. What I would like to know is would these requests be officially recorded as part of the PrepCom and would answers to such requests be provided at a later date?

TAKASE (Interpreted): I feel that perhaps Mr. Yara should answer this question, but I was designated so I will answer your question. I would like to state that the discussion we had before the PrepCom meeting today and a month ago--this discussion period is not a period in which one makes an

irresponsible statement at random, it isn't so. Whatever statement is made is recorded and whatever requests submitted are transmitted to the respective governments with the view of having each government study and come up with a response or with a conclusion.

(END)

The Press Conference was adjourned at 1559 hours.